

令和4年度動物実験に関する実績報告書

令和5年3月31日時点

1. 動物実験計画の申請・承認状況（変更申請を含む）

継続計画(変更・追加申請を含む)	新規計画		総計
47	27		74
	承認	非承認	
	27	0	

2. 実験動物飼養保管施設および動物実験室の状況

飼養保管施設(部屋数)	動物実験室
4(16)	43

\*飼養保管施設は管轄する学院数

\*主要な飼養保管施設:すずかけ台キャンパスSPF動物実験施設

3. 教育訓練実施状況

実施回数	受講者数
オンライン開催4回	143

(1) 実施年月日・場所・受講者数

実施年月日	場所	受講者数
①令和4年 4月25日 ※日本語講習	オンライン開催	67
②令和4年 4月26日 ※英語講習	オンライン開催	14
③令和4年 11月 2日 ※日本語講習	オンライン開催	48
④令和4年 11月 2日 ※英語講習	オンライン開催	5
⑤令和4年 ※日本語録画講習	録画講習	9

(2) 教育訓練の内容

- ①法、関連法令、指針等その他学内規則等に関する事項
- ②動物実験等の基本的事項(動物実験の方法及び実験動物の取扱いに関する事項)
- ③実験動物の飼養保管
- ④安全確保及び安全管理に関する事項
- ⑤人獣共通感染に関する事項
- ⑥施設等の利用に関する事項
- ⑦その他適切な動物実験等の実施に関する事項

4. 動物種別飼養状況

動物種	特定日の飼養数(令和5年3月31日時点)
マウス	6,000
ハリネズミ	4
ウサギ	1
ニホンザル	2

※マウスは上から二桁の概数

## 令和4年度動物実験に関する実績報告書

動物実験委員会規程区分		所属	専門分野	備考	基本指針区分
適用規則					
第7条第1項第1号	1. 研究を担当する理事・副学長	理事・副学長 (研究担当)	理論計算機科学 (計算複雑度理論、 アルゴリズム論)		C
第7条第1項第2号	2. オープンファシリティセンター動物実験施設長	オープンファシリティセンター(兼)生命理工学院	神経科学 発生工学	委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経化学 神経薬理学	副委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	実験動物 発生工学	副委員長	A, B
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 化学生命科学研究所	生体材料学		A
第7条第1項第3号	3. 動物実験等に関して優れた識見を有する者	科学技術創成研究院 細胞制御工学研究センター	細胞生物学		A
第7条第1項第4号	4. 実験動物に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	発生生物学 幹細胞生物学		B
第7条第1項第4号	4. 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	分子生物学 細胞生物学		A
第7条第1項第4号	4. 動物実験に関して優れた識見を有する者	生命理工学院	神経・筋肉生理学	医師	A
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	環境・安全推進室	衛生学		C
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	生命理工学院	輸送体生物学 比較進化生理学		C
第7条第1項第5号	5. その他学識経験を有する者	リベラルアーツ研究教育院	スポーツ生化学 スポーツ生理学		C
第7条第1項第6号	6. その他学長が必要と認めた者	オープンファシリティセンター バイオ部門	応用微生物学		C
第7条第1項第6号	6. その他学長が必要と認めた者	学外委員	機能系基礎菌科学 統合動物科学	獣医師	A, B

基本指針区分: A 動物実験等に関して優れた識見を有する者  
 B 実験動物に関して優れた識見を有する者  
 C その他学識経験を有する者